

# 阿能川地区 がけ崩れ対策事業

## 政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

### 事業概要

- 所在地：みなかみ町阿能川
- 地区名：阿能川地区
- 事業内容：擁壁工  
崩壊土砂防護柵工
- 全体事業費：約3億円
- 事業期間：平成30年度～令和9年度（10年間）
- 保全対象：人家 11戸（うち特別警戒区域内11戸）

崩壊土砂防護柵とは、  
斜面から崩れ落ちる土砂を、鋼杭とフェンスで  
受け止め、被害を防止するものです。

### どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

擁壁・防護柵を  
つくります

#### 地元 の声

- ・がけ崩れから避難所に指定されている阿能川会館を守っていただきたい。（地元住民）
- ・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると非常に心配。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される人家	0戸	11戸

#### 実施前

- ◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況



保全対象（阿能川会館）

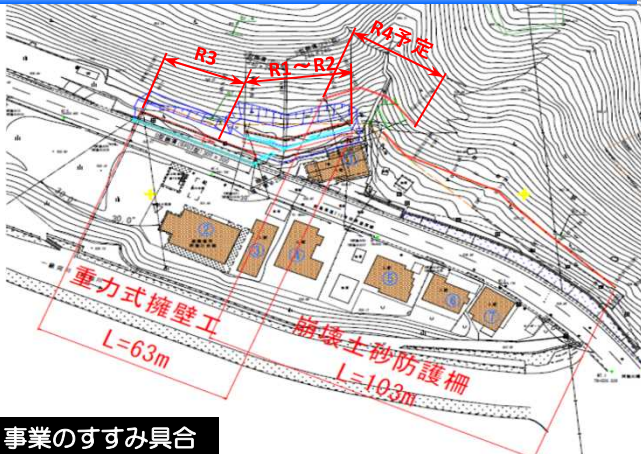
#### 実施後

- ◆擁壁等をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後の状況(イメージ)

### 事業の進捗状況（R4年3月現在）



#### 今、何をしているか

令和4年度は、防護柵工事の進捗を図ります。



R4年度工事箇所状況

#### 事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了

### 事業位置



事業位置  
みなかみ町